



114
A-802
1

秘

秋派第
番号六

馬尼刺及香港派遣第六回報告

旗丁普才一八二号訓令ニ基キ六月十八日午前五時馬公港
拔錨全日午後三時ブラガース島ヲ過キ六月十九日午後二時
香港ニ着知港事ノ指道守ニ依リ軍艦錨地ヲ三ノ浮
標ニ繫泊ス在港ノ軍艦ハレシーピングシップ、テマー、外
英國砲艦七隻(リンチット、ピーエック、ビゲミー、プロウア
ー、スウ井、フト、トウ井、ド、ワイヴアル)及測量艦(ワオター
ウ井ツケ)壹隻ナリ英國司令官ホルランド氏ノ説ニ據シ
バ今朝(十九日)巡洋艦「ボナベンチエル」ヲ「マニラ」ニ派遣シ
タルカ全艦ハ北部ヨリアフ井ジニヤノヨニラニ入ルヲ待テ
威海衛ニ回航セシムベキ豫定ナリト又在港中ノ砲艦
中一二隻又ハ直チニ出港シ得ベキ準備ヲ為シツアリト

大
陸
正
一
十
一
年
四
月
贈

264

3-1

163
1-7



測量艦のウチウツチハ是ヨリ威海衛ニ到リ全所ノ
測量ヲ為スベシト云フ

馬尼刺香港間ノ交通ハ近頃軍艦ノ往復増加セル
ノコトヲスゴエスナラバゴエシヤシ及バコト等ノ汽船往復
スルアリテ交通ノ便ヲ増シタルヲ見ル

支店ヲ開キ合衆國陸海軍ノ為メニ糧食及雜貨
ヲ販キツカサリト云フ

電信ハ依然不通ニ屬スト余氏英司令官ノ說ニ據
ルニ颶風季ノ節ト為ルカ故ニ氣象報告通信ノ目的
ヲ以テ馬尼刺及香港ノ氣象家臺間ニ電信
ヲ接続セント款ニ交渉中ナリト

香港ニ通スル電線ニ關シオ三回報告ニ記セル處
リニガ誤聞アリキヲ以テ茲ニ正誤ス

談電線ハ素トイハスタルニエキステニシヨレテレグラ
コムパニールト稱スル英國電信會社ノ所有ニシテ
ホリナリト岬ニ於テ西國政府ノ陸上電線ト接続
シアリシヲ本年春ノ又徒騷動ニテ損害セラルタル
為メ西國政府ト特約ヲ結ビ前記ノ電信會社
ノキニテホリナリトシテ陸上直ニ馬尼刺迄海
底電線ヲ道守クコトニ為シタルモノニシテ今同合衆

國艦隊司令長官ノ命令ニテ切断セララル依リ
事實ヲ確メタル上合衆國ニ要領スル積リナリト聞ク
香港碇泊中及其以前ニ於テ起リタル事ノ中主モナ
ル件ハ左ノ如ク

一 九龍背後之英方里ヲ清國ヨリ英國ニ讓
與ノ決定

二 英國海軍省ハ現今ノ香港造船廠(香港)
擴張スルコトヲ認可セタルコト

現在ノ面積四エーカーノ四分ノ三ナルヲ二十
八エーカーニ此必要ナル建設ヲ為スベキ計畫ニシ

テ右面積ノ内十二エーカーノ四分ノ一ハ海山ヲ
埋立テ五エーカーノ四分ノ三ノ繫船渠ヲ造リテ

砲艦以下水雷艇ノ繫留ニ便ニスベシト云フ但シ乾
水船渠ハ此處ニ設ケル計畫ナリト云フ

三 銃岩彈藥(モルセル銃工ニビルド銃及之ニ對スル數
萬ノ實包)密輸出捕拿

一面ハ獨國汽船於テ一回支那荷船ニ於テ捕

拿セラレタルモノニシテ其詳細ハ各新聞紙等ニ記

載アルヲ以テ茲ニ叙ス

六月廿日英國女皇陛下踐祚ノ例祭日付午前八時ヨ

リ日没迄滿艦飾ナシ正午皇禮砲ヲ施行ス此日石
炭二百五十噸及糧用水百五十噸ヲ積込ム

六月廿日午後一時香港出発全廿四日午前十一時馬
利港ニ着

コトヲ灣口ニ於テ米國運送船サヒロ号ノ(香港ヨリ)

入港スヲ見コトシ島ノ側ラニ於テ獨艦ノイレ子ノ

出港スニ速ク又一軍艦ノカサハレニ於テ商船ヨリ

石炭ヲ積入レツアルヲ見タリ(蓋シ獨艦ナラン歟)

在港ノ獨艦ハ赤島ノ外英艦ヲ本島ヲ夕リテ「ボナバニ
キニ」獨艦ノ「カイガール」(船長官)「カイガリン」オ「グスタ」ヨル

モラニ及佛艦アルニイハ六佳又ナリ
澎湖島ヨリ香港ニ至ル航海中ハ曇天ニシテ北東ノ風強
吹ニ波浪亦高ニ而シテ香港ニ近クニ随ヒ時々降雨アリ
香港ニ入ルル如キハ暴雨咫尺ヲ弁セサルコトアリシ
香港ヨリ馬尼刺ニ至ル航海ハ晴曇云相半ニ南乃至
南西ノ風續吹ニ其力ニ乃至四ニテ長満アリ
香港入港ノ際并ニ馬尼刺入港ノ際皇禮砲及在港海
軍司令官、司令長官等ト禮砲ノ交換等式ノ如ク
施行セリ

右報告候也

於馬尼刺

秋津洲艦長齋藤實

海軍大臣侯爵西郷從道殿

追テ香港碇泊中全地ノ新聞紙上福州ニ於ケル佛人
ノ舉動ヲ記スルモノアリ左ニ要領ヲ摘録シテ
供卷看候
佛人船道ニタル如ク福州ノ清國官衙全地ニ於ケル佛人
ノ止園ニ関シテ大ニ警戒シツアリ
總理衙門ハ今後五ヶ年間馬尾造船所ハ号額ノ
俸給ニテ多數ノ佛人ヲ雇フコトヲ強迫セラレテ系
諾ニタレ氏福建省ハ之ニ手拂フヘキ金員ノ出所キ
ニ苦ナリ
佛人巡洋艦ニ隻其乗員合シテ一千人ヲ福州ニ
回航セシメ先カ一ニ造船所ノ前ニ碇泊セシメトテ要

ホセリ然し凡港長向所ニ彼等ヲ碇泊セシムル水
深ナキヲ指示セリ次ニ佛人ハ總督裕録ニ請求シテ
兵員五百人ヲ造船所内ニ住居セシメタシト其理
由ハ遠ク歐洲ヨリ廻航セシメメ乗員疲勞甚
シキヲ以テ休養ヲ要スト云フアリ裕録ハ造
船所内狹隘ニシテ彼等ヲ容ル能ハサル者ヲ若
シカニ探索セシメ佛艦内ニ病者等ナキヲ知リ
又左ノ如ク追答セリト他ニ本造兵舎ノアルアリ
若シ御好ニナラバ造船所構外ノ明地ニ移轉ス
御使用ノ儀ハ差支ヘナシ云々此ニ於テ佛人トノ
交渉段落ヲ告ケテリ而シテ總督裕録他轉ニ新任ノ
總督造船所内ニ切テ知セズト佛人向テ係
給渡ルルキヤ知テ彼等依リ新總督ヲ總理衙門へ

交渉セリ云々

其後ノ新聞福州記事トシテ左ノ一項アリ切抜ノ後茲附
ス

福州記事 (譯文)

前日馬尾造船廠ノ事ニ就キ近來種々笑フキ風説
ヲ為スモノアリ「香港電報」傳フルト云フ依ルニ支那官吏
ハ造船廠内佛國技師ニ俸給ヲ支拂ハサリシヲ以テ佛艦
ニジャンバル及デカルトノ二隻ヲ援護スルノ諛地ニ來リ工
場ヲ砲撃セント脅セシカ幸ニシテ英艦ガフ子同港ニ在
リテ佛艦ト陸地ノ間ニ碇泊セシカハ佛艦ハ此威勢ヲ恐
ケシ直ニ退却シテ遂ニ其計畫ヲ果サリキト斯ノ如キ
奇談ハ新聞紙ノ記事ヨリモ寧ロ滑稽小説ニ適スルモ
ノト云フ一ニ而シテ目下バダニ碇泊セル英佛二國ノ海軍

軍人ハ傳ヘテ好笑柄ト為セリ

支那政府ハ日モ佛國技師ニ俸給ヲ支拂フヲ猶豫シタルヲ
ナキノミナラズドエール氏が歐羅巴ニテ購ヒタル諸兵器類モ約

ノ如ク悉ク支拂ヒタリ

支那官吏ト造兵廠技師トハ親密ニシテ其間ニ聊モ隔

意ノナキトハ前全曜日ニドエール氏が裕氏ノ為メ告別ノ

宴ヲ催シタルトキ主客孰モ歡ヲ足レシテ退散シタルニ依

リテ知ルヘシ思フニ新知事モ亦裕氏ノ方針ヲ執リ約

束ヲ破リテ自國ノ体面ヲ汚ス等ノヤハ萬ナカルヘシ